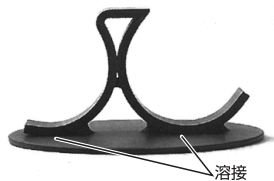


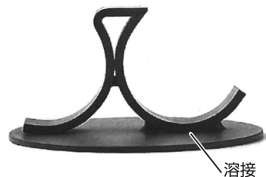
取り付け方法

※写真の商品は撮影サンプルの為、実際の商品とは多少異なります。

- 1 「スティムフューチャー」を①高音脚部、②低音脚部、③後部脚の順に取り付けます。

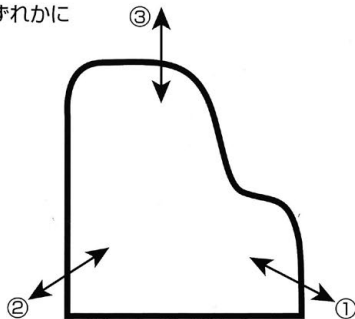


「スティムフューチャー」のロゴが刻印されている。または溶接が2箇所されているのが①高音脚部。



溶接が1箇所されているのが②低音脚部、③後部脚。

- 2 「スティムフューチャー」の角度をピアノの中心点に対し、鍵盤側は45度、後部脚側は90度にし、音色・音響の好みでキャスターの方向を内向き、外向きのいずれかにセットしてください。



- 3 接触面をスムーズにするため、高音部用「スティムフューチャー」の天頂部に、綿棒などで専用オイルを少量塗ります。



- 4 ピアノを浮かせ「スティムフューチャー」がキャスターに着く程度まで差し込みます。



調律とお手入れ

※写真の商品は撮影サンプルの為、実際の商品とは多少異なります。

- 5 ヒンジのへそ部分で「スティムフューチャー」がまっすぐセンターに入っているかを確かめます。



- 6 「スティムフューチャー」をキャスターが回転できる状態（車輪に接触しない位置）に調整しながら、ピアノを下ろし取り付け完了です。



- 「スティムフューチャー」を取り付けた後は、必ず調律をおこなってください。



- 取り付け後も、定期調律の際には「スティムフューチャー」の点検をあわせておこなってください。

ケーブルタイについて

※写真の商品は撮影サンプルの為、実際の商品とは多少異なります。

キャスター(車輪など)にガタが生じビビリ音ができます。付属の「ケーブルタイ」を使って固定させることでビビリ音を止めます。

- 1** 「ケーブルタイ」をヒンジとキャスターの間に差し込みます。



- 2** 更に「スティムフューチャー」上部の逆三角形の隙間に通します。



- 3** 「ケーブルタイ」をキャスターに対してタスキがけの状態にします。



- 4** 留め穴に通し、きゅっと絞めて固定します。



本製品は、みなさまが安全にお使いいただける構造と
なっております。取り付けや使用場所など
次の注意事項を必ず守ってお使いください。

【使用上の注意】

1. 「スチームフューチャー」のご使用に関して

- 1) 製品本来の機能、効果を損なうため、グランドピアノの上に物を載せないでください。
- 2) 本製品をグランドピアノのキャスター以外に使用しないでください。
- 3) 変造および切断をしないでください。
- 4) 破損したものを使用しないでください。

2. 「専用オイル」について

- 1) 高音部に塗付するオイルは専用オイル以外のものをご使用にならないでください。
- 2) 「専用オイル」をその他の用途にご使用にならないでください。
- 3) 飲んだり口に含んだりしないよう、小さなお子様の手の届かない場所に保管してください。

【取り付け上の注意】

1. 取り付け、据え付けについて

- 1) 据え付けは、販売店またはピアノの調律技師等、専門業者がおこなってください。
- 2) 取り付けの際は、ピアノを安全に持ち上げる技術をもった人が持ち上げ、
本製品を安全、確実に据え付けてください。
- 3) 据え付け、移動の際には、無理な力を加えないでください。

2. 使用場所について

- 1) 傾斜のある場所で使用しないでください。
- 2) ピアノの重量に耐えられる強度のある構造の場所でご使用ください。
- 3) つまずいたり、転んだりすることがない場所、または安全を確保した場所でお使いください。

3. その他

- 1) 指や器具などを、製品内や、製品とピアノ、床、壁との隙間に絶対に入れないでください。
- 2) 特に、小さなお子さまがいらっしゃるご家庭では、
指などを製品内や製品とピアノの間に入れないよう、ご注意ご指導を心がけてください。
- 3) 保管、輸送、破棄、その他使用していないときは、安全に取り扱うようにご注意ください。